第5回名古屋港 CNP 検討会 議事概要

1. 日時

令和4年3月7日(月)14:30~16:00

2. 場所

Web 会議で実施

3. 参加者

(構成員)

出光興産株式会社

岩谷産業株式会社

ヴィーナ・エナジー・ジャパン株式会社(※1)

岡谷鋼機株式会社(※1)

オーシャンネットワークエクスプレスジャパン株式会社

川崎汽船株式会社

川崎重工業株式会社

興和株式会社(※1)

株式会社JERA

JFE エンジニアリング株式会社

株式会社商船三井

住友商事株式会社

住友商事マシネックス株式会社(※1)

株式会社ダイセキ(※1)

中部電力株式会社

長州産業株式会社

千代田化工建設株式会社

東亞合成株式会社(※1)

東邦ガス株式会社

トヨタ自動車株式会社

株式会社豊田自動織機

豊田通商株式会社

名古屋四日市国際港湾株式会社

日本エア・リキード合同会社

日本製鉄株式会社

日本郵船株式会社

パナソニック株式会社

株式会社日立製作所

株式会社三井 E&S マシナリー

株式会社三井住友銀行

三菱ケミカル株式会社

株式会社三菱 UFJ 銀行

一般社団法人愛知県トラック協会

東海倉庫協会

名古屋海運協会

名古屋港運協会

名古屋商工会議所

一般社団法人中部経済連合会

国土交通省中部地方整備局(※2)

名古屋港管理組合(※2)

(オブザーバー)

国土交通省中部運輸局

愛知県

名古屋市

四日市市

四日市港管理組合

※1:新規参加、※2:事務局

4. 議事概要

- 新規の構成員について紹介があり、また、新規の構成員の方から各々のカーボンニュートラルへの取組について、発表がなされた。
- 今年度(令和3年度)から検討会内に設置した3つのワーキンググループ「港湾物流の脱炭素化WG」「次世代エネルギー利用転換WG」「次世代エネルギー供給(サプライチェーン)WG」でのCNP形成に向けた議論の内容について事務局から説明がなされた。
- 名古屋港 CNP 検討会における今年度までの検討内容について、「名 古屋港 CNP 形成基本構想」(案)としてとりまとめ、次年度以降に 策定予定の「CNP 形成計画」へと繋げていくことについて事務局か ら説明がなされた。

(CNP 形成計画: 2021 年末に本省から公表された「CNP 形成計画 策定マニュアル」に基づき、港湾管理者により策定される計画)

- 〇 次年度以降の名古屋港 CNP 検討会のあり方について、意見交換が行われた。
- 水素エネルギーの普及啓発を目的としたイベントの開催について、名古屋港管理組合から案内がなされた。